

神鋼産業株式会社

回収業者の選定5つのポイント



清水孝一氏(代表取締役社長)

専門店の方から「廃タイヤの回収業者に困っている」という声はあまり聞かないが、安値あるいは無料で廃タイヤを回収し、適正に処理をしない業者が少なからず存在するのは事実だ。今回は、JSRA(日本タイヤリサイクル協同組合)にも所属する神鋼産業(神奈川県・伊勢原市)の代表取締役社長・清水孝一氏に廃タイヤ回収の現状と業者選定のポイントについてお話を伺った。(針谷頼太郎)

■会社の概要

まずは会社の概要から教えてください

『弊社は1975年の設立以来、今年で40周年を迎えます。40年間、地元神奈川県と東京23区を中心に廃タイヤの回収・中間処理を愚直にしてきました。私で二代目の社長になります』

「優良産廃処理業者認定」を取られているんですね
『これは通常の許可基準よりも厳しい基準をクリアした優良な産廃処理業者を都道府県・政令市が審査して認定する制度です。廃タ

イヤ専門の中間処理業者としては全国で4社しか取っていないと聞いています

「タイヤ以外のゴム製品も対応されているんですか?」

『それが弊社の特色の一つになります。防舷材、ゴムクローラ、圧送ホース、免震ゴムなどは全国からリサイクルの依頼を頂きます。免震ゴムの解体方法については特許も取得しています』

■廃タイヤ回収の現状
「廃タイヤの回収については各社でしのぎを削っているイメージがありますが実際はどうなんでしょう?」

『地域によると思いますが、当地域は比較的安定していますが、地域によってはそういう傾向があるようです。ただ中間処理業者間の競合というより、廃タイヤを有価で販売店から買い入れる業者さんとの競合がメインであると認識しています。具体的には、「中古タイヤは買いますが、併せて廃タイヤを無料で引き取ります」という

謳い文句で販売店さんから中古タイヤを買って、そのタイヤを転売、転売見込み益から廃タイヤを中間処理業者に処理依頼する、あるいは行き先不明というケースがあります。そうすると廃タイヤ無料という部分のみが一人歩きして我々適正処理をしている中間処理業者に処理費の値下げ圧力がかかるわけですね

■販社や専門店の廃タイヤ処理について

「販売店や専門店に廃タイヤの回収についてはどうでしょうか?」

『先ほど申しましたが、一部の販売店さんの中には、お客から廃タイヤ処理費を徴収しているにも拘わらず廃タイヤを中古タイヤとして売ってしまうことがあるのも事実です。我々廃タイヤの中間処理業者でもこの点は非常に問題視しています。やはりお客から処理費を徴収した廃タイヤは、中古タイヤとして売るのはなく、信頼おける中間処理業者に処理委託するというのが正しいです。そこで我々中間処理業者が

適正なりサイクルをすすめるためには適正な処理費を頂く必要があることを分かって頂きたいですね』

■業者選定のポイント

「タイヤショップさん向けに、廃タイヤの回収業者を選定するポイント(左表)を伺います。まずは①「廃タイヤ処理を専門にしているか」ですね

『廃タイヤ処理を専門にしている業者のほ

うが相対的に信頼度は高いということが言えるかと思えます』
「続いて②「社歴・経歴がしっかりしているか」

『どんなサービスにせよ、どうしても値段を見てしまいがちですが、HPなどで社歴・経歴をしっかりと調べるのが大切です。聞いたことない会社だけだと不安』という業者さん

「③「タイヤの販社と付き合いがあるか」も大事なポイントになるんですね

『タイヤの販社さんとのつながりがあると、信頼もあるはずなんです』

「④「中間処理の各種許可、ISOを取得しているか」

『それは④「中間処理の各種許可、ISOを取得しているか」に繋がります。産廃処理の許可や機械の設置許可など様々な許可がありますので、きちっと確認して頂きたいですね』

「⑤「問い合わせ窓口のサポートが充実しているか」

『問い合わせ窓口のサポートが充実しているか』という点です。問い合わせをした時にきち

っとした説明が出来る窓口があれば安心して依頼できます』

■他社との差別化

「御社では他社との差別化はどのようにしているのでしょうか?」

『私たちは「かゆいところに手が届くサービス」を常に心がけています。そのひとつは廃タイヤのトレーサビリティです』
「トレーサビリティ」と言いますか?」
『自分の出した廃タイヤの追跡ができるようにしています。所謂タイヤのリサイクル・チェーンですね。このタイヤはこのように処理してこの会社で利用されているか、このように再利用されているか、という情報が明確に分かるようにしているんです。回収したタイヤがどこでどのように使われているかわからないと、最悪の場合、不法処理されている可能性もあります。だからこそ、情報を透明化する必要があります。弊社のデータは財務諸表も含めてどなたでもインターネットで閲覧することができます。更にお客様の事業所の場所・状況を把握して、ご要望に応じた回収・処理提案をしています』

安い業者には要注意!
社歴・各種許可の有無の確認を

- 回収業者を選定する5つのポイント
- ①廃タイヤ処理を専門にしているか
 - ②社歴・経歴がしっかりしているか
 - ③タイヤの販社と付き合いがあるか
 - ④中間処理の各種許可、ISOを取得しているか
 - ⑤問い合わせ窓口のサポートが充実しているか

「問い合わせ窓口のサポートが充実しているか」という点です。問い合わせをした時にきち

「問い合わせ窓口のサポートが充実しているか」という点です。問い合わせをした時にきち

「問い合わせ窓口のサポートが充実しているか」という点です。問い合わせをした時にきち

「問い合わせ窓口のサポートが充実しているか」という点です。問い合わせをした時にきち